



札幌市サッカースポーツ少年団 室内サッカー大会 〈4年の部〉

優勝 JSN
準優勝 コンサドーレ札幌
第3位 スポルティングFC
第3位 藻南FC

各区で激戦をものにした代表32チームが、優勝を目指し、熱戦を繰り広げました。

決勝		
2月7日(日) 真栄小学校体育館		
JSN	コンサドーレ札幌	
4	1-0	0
	3-0	
	0-0	

試合開始直後から、コンサドーレがボールを廻し、JSN が早いアプローチでボールを奪うという展開で均衡した試合に。均衡を破ったのは3分、JSN10番がボールをカットし後方からのシュートがそのまま決まり先制。その後もボールを廻すコンサドーレ、アプローチを早める JSN で引き締まった試合展開となり1-0のまま1セット目が終了。

2セット目は、JSN5番の後方からの連続したロングシュートでJSNが試合のペースを掴む。

するとJSNがゴール前でフリーキックのチャンスをつかみ、見事にフリーキックを決め追加点。その後もJSNはゴール前にシンプルにボールを送り込む攻撃で2点を追加。コンサドーレはボールを廻しながらゴールに迫るも、JSN5番の守備に阻まれ4-0で3セット目へ。

3セット目は、コンサドーレのパス廻しからゴー

きずな

ル前に迫り20番がシュートするも惜しくも枠の外。コンサドーレは2分、ゴール前のフリーキックを得るが、またしてもギリギリ枠の外へ。その後もコンサドーレの連続攻撃がされるがJSNのGKのファインセーブなどで一進一退の攻防となり、そのまま試合終了のホイッスル。JSNが初優勝を飾った。



準決勝		
2月7日(日) 真栄小学校体育館		
コンサドーレ札幌	スポルティングFC	
5	3-0 2-0 0-0	0

スポルティングのキックオフで試合開始。
試合開始直後からコンサドーレの早いアプローチでコンサドーレが試合のペースを掴む。スポルティング 19 番の体を張った守備で、ボールを何とか跳ね返すも 2 分に失点。その後はスポルティング GK のファインセーブも飛び出すが、1 セット目は 3-0 で終了した。

2 セット目は、スポルティングが落ち着きを取り戻し早いカウンターからゴールに迫るも、ボールは惜しくも枠の外となり、逆にコンサドーレが追加点。

3 セット目はスポルティング 14 番の早いドリブルと鋭い切り返しから相手陣内に押し込む時間が増えるもなかなか得点ができず、そのまま試合終了した。



たボールをゴール前へ送り込み、空いたゴールに味方が流しこんで 2-1 で終了。

2 セット目は、藻南 9 番のキックインからのロングシュートを何度も行うが、GK のファインセーブに阻まれる。しかし、藻南 9 番のフリーキックから 11 番が合わせて 1 点差に迫るが、JSN も加点して 5-2 で 3 セット目へ。

3 セット目は、試合開始直後から両チームとも後方から大きくゴール前にボールを蹴り出し、ゲームの流れを掴もうとするが、両チームとも得点にならず。試合終了 1 分前 JSN が追加点を奪い試合を決定づけた。



準決勝		
2月7日(日) 真栄小学校体育館		
JSN	藻南	
6	2-1 3-1 1-0	2

JSN のキックオフで試合開始。
開始早々、藻南が 1 点を取るもすぐに JSN も得点を返す。その後は両チーム落ち着きを取り戻し一進一退の攻防が続く。1 セット終了間際に JSN 11 番の諦めないプレーからゴールラインギリギリとなっ